



2017-18 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



ロータリー：変化をもたらす



Contents

| | |
|-----------------|-----|
| ガバナーメッセージ | 2~3 |
| RI 会長セツメージ | 4 |
| 地区研修リーダー挨拶 | 5 |
| 直前ガバナー挨拶 | 6 |
| 地区代表幹事挨拶 | 6 |
| 前年度役員への御礼 | 7 |
| 2017-18 年度組織図 | 8~9 |
| 青少年交換長期派遣学生募集要項 | 10 |

ガバナー月信 2017年 7月号

| | |
|-------------|----|
| 地区関係資金収支予算書 | 11 |
| 公式訪問予定表 | 12 |
| 主要日程表 | 13 |
| ガバナー補佐紹介 | 14 |
| 特別コラム | 15 |
| 文庫通信 | 15 |
| 地区大会広告 | 16 |



第2710地区ロータリアンの皆様へ 「時代の変化の先頭に立とう!! ロータリーの心で地域の創生を!!」

2017-18年度
国際ロータリー第2710地区 ガバナー 藤中秀幸

2015年1月地区ガバナー選考委員会の推薦を頂き、ガバナー・ミニーデジグネイト、ガバナーノミニー、ガバナーエレクトを経て、いよいよガバナーに就任することになりました。特に、エレクトに就任してから2回のGETS、そして本年1月のサンディエゴでの国際協議会、帰国してからのPETS、地区研修・協議会と目まぐるしい日々が続きました。

この間にも私自身体験したことのなかったRACの地区大会、そして青少年交換や米山奨学会、平和フェロー等のイベントにも参加し、ロータリーの奉仕活動が如何に幅広く、奥深いものであるかを実感し、改めて感動を覚えました。

さあ、新しい年度が始まります。地区の活動及びその組織は、ロータリークラブを支援し、その取り組みをさらに高めることにあります。各クラブが元気に活動し発展されるようガバナー補佐をはじめ地区役員の皆様と協力し、サポートして参りますので、ロータリアンの皆様の一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《RI会長テーマと2017-18年度目標》
イアンH.S.ライズリーRI会長のテーマ
「ROTARY:MAKING A DIFFERENCE」
「ロータリー:変化をもたらす」

RI会長は、国際協議会において20年前の自らのガバナーとしての1年間を振り返り、「ロータリアンの仲間たちと過ごした365日が私の人生を変えました。その1年間に、ロータリーの奉仕によって可能となった変化、即ち、その奉仕活動の対象となった人々や地域社会の変化を目の当たりにし、自分がしっかりと役目を果たせば、地区が人々の人生のみならず自分自身に変化をもたらすことを知りました」と語り、ロータリーが未永く存続し、その重点分野と計画立案において持続可能性と継続性を保つためには、国際ロータリー理事会が

戦略計画で定めた3つの戦略的優先事項、(1)クラブのサポートと強化(2)人道的奉仕の重点化と増加(3)ロータリーの公共イメージと認知度の向上を達成することが大切であると強調され、さらに環境問題を踏まえ地球の持続可能性についても触れられ、「環境に対する良心」を呼び起こしたいとロータリアン1人が少なくとも1本の植樹をするよう提唱されました。

2017-18年度ロータリーの具体的な目標は次のとおりです。

優先事項1の目標:クラブのサポートと強化

- 効果的な戦略計画を立案、実施するロータリークラブと地区的数を増やす。
- 会長賞の受賞クラブ数を増やす。
- クラブ会員基盤の多様性(年齢全般、性別、人種、職業)を高める。
- ロータリーにふさわしい若い職業人やロータリー学友、自営業、独立業務請負人、個人事業主、退職したばかりの人を勧誘して会員増強を図る。

優先事項2の目標:人道的奉仕の重点化と増加

- ポリオ撲滅という世界の子どもたちへの約束を果たす。
- 6つの重点分野における奉仕活動と支援を奨励して、ロータリアンと学友のロータリー財団に関する知識と参加を増やす。
- ロータリー財団の年次基金への寄付(Every Rotarian Every Yearの推進)と恒久基金への寄付(2025年までの目標20億2500万ドルに近づける)を増やす。
- 財団への寄付及びクラブ会員増強と奉仕活動の目標をロータリークラブ・セントラルで提出するクラブの数を増やす。

優先事項3の目標:公共イメージと認知度の向上

9. ロータリーの人道的奉仕の影響を明確に伝えられるようするため、データを集めてクラブの奉仕時間と寄付を数量化する。
10. ロータリーの人道的奉仕が世界にもたらす影響に関する資料をクラブや地区に提供する。
11. ポリオ撲滅におけるロータリーの役割と、ロータリー財団の次世紀に向けた「世界でよいことをする」計画の周知を図る。
12. 多様なメディアを通じてロータリーを紹介するようクラブと地区に奨励する。

《ガバナー信条と地区重点方針》

〔信条〕「時代の変化の先頭に立とう!!
ロータリーの心で地域の創生を!!」
〔目標〕「ロータリーの元気は地域の元気」

今日の世界と日本の政治・経済・社会の劇的な変化を鑑みたとき、ロータリーの基本理念である中核的価値観、即ち親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップをしっかりと認識し、ロータリアン一人ひとりが言わばロータリーの広告塔として世界で、あるいは地域で奉仕活動をしっかりと実践することが極めて重要であると痛切に感じています。

ガバナー信条である「時代の変化の先頭に立つ!!」とは、過去の活動を発展的に踏襲するだけではなく、また、単に新しい活動を展開することだけに終りません。あらゆる活動の展開を通してロータリークラブそのものの活性化が、時代の波頭を超えて新しい約束の地、即ち地域の創生に繋がることを意味すると考えています。

〔重点運営方針〕

- ①ロータリーの理念に基づき2016年規定審議会で決定されたクラブ運営の柔軟性に関する規定に理解を深め、クラブの活性化を図る
- ②会員増強(女性会員や若い会員の増強)
- ③がん予防の普及推進
- ④地区戦略計画委員会とクラブ戦略委員会との連携
- ⑤ロータリー財団への寄付と補助金の積極的な活用

⑥地域の為に奉仕活動するボランティア団体やNPO法人等との連携

⑦公共イメージと認知度の向上

⑧米山記念奨学会事業の理解と支援

⑨ロータークトクラブ、インターラクトクラブの増強・支援

⑩ロータリーの知的資産の蓄積と活用

RI会長は、「ロータリーは地域社会と世界に奉仕を通じて変化を生みだしたいという願い、そしてロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まつた組織です。ロータリーとは何ですかという問い合わせに、私たちは、行動することによって答えよう」と呼びかけられました。

ロータリアンの皆様、ロータリーの元気が地域の元気です。多くのロータリアンが地域のリーダーとして活躍しています。それぞれのクラブの特性を活かし、活力あるクラブにするために、ロータリーの未来を語り合い、地域社会に、そして私達自身に変化をもたらす活動を展開して行きましょう。

最後になりますが、各クラブのますますのご発展、ロータリアンの皆様のご健勝を心から祈念して、私の挨拶とさせていただきます。

【地区大会のご案内】

テーマ／ロータリーの架け橋、岩国から。

日 程／10月27日(金)

ゴルフ大会 於:和木ゴルフ俱楽部

10月28日(土)

会長幹事会、RI会長代理歓迎懇親会

韓国3690地区交流パーティー

於:岩国国際観光ホテル

岩国基地見学

10月29日(日)

本会議 於:シンフォニア岩国

懇親会 於:岩国国際観光ホテル

皆様のご参加をお待ちしています。



2017-18 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2017-18 年度 会長テーマ ROTARY : MAKING A DIFFERENCE ロータリー：変化をもたらす

2017-18年度
国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー (オーストラリア サンドリンガムRC)

数年前、知り合った人からある質問をされました:「ロータリーとは何ですか?」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーとは何かを、私が知らなかつたわけではありません。問題は、ロータリーがあまりに大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。ロータリーとは、会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして全世界で活動する団体です。その会員は、地域社会のメンバー、事業人、職業人であり、現役で仕事をする人もいれば、定年退職した人もいます。そして、世界のほぼすべての国で活動しています。120万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先を掲げ、一味違つた経験をしています。一人ひとりが、ロータリーを独自の解釈で理解しているのです。

私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義されます。すなわち、ロータリーが私たちに与えてくれる可能性、そして、その可能性を有意義かつ持続可能な奉仕によって実現する方法によって、定義されるのです。ロータリーには、112年の豊かな歴史があります。この間にロータリーは、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。しかし、その根底にあるものは同じです。それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まつた組織だということです。「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。

組織として、私たちは、ロータリーとは何か、何をするのかを世界に理解してもらうことが、いかに重要であるかを認識

しています。同時に、各クラブがロータリー奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要であると自覚しています。ロータリアンである私たちは、これまでよりも柔軟に、クラブの例会、活動、発展の方法を決定でき、また、もっと多くの女性や多様な会員を迎えて、地域社会の特色をクラブに映し出すことに力を注いでいます。長期の計画、持続可能な奉仕、全レベルでのリーダーシップの継続性を重視することで、ロータリーが世界有数のボランティア組織であり続けるよう努力しています。

2017-18年度、「ロータリーとは何ですか」という問い合わせに、私たちは「ロータリー:変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多くろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。ロータリー入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感は、毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一員であることから湧き出てくるものなのです。

2017-18 年度国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー



Rotary
District 2710



地区研修リーダー挨拶

2017-18年度
国際ロータリー第2710地区 地区研修リーダー

沖田 哲 義

地区の極めて重要な任務の一つに、地区やクラブの将来を担う新しいリーダーのための「研修」があります。このため、ロータリー章典においても、毎年度に設けられる地区委員会の中の「筆頭」委員会を、研修委員会であると規定しています。この委員会の委員長が地区研修リーダーなのです。当地区では、このリーダーをパストガバナーが順番に勤める慣例となっています。そして、本年度が私の番となった次第です。ちなみに、地区が行う研修の主なものは、下記のとおりです。

記

- 1 会長エレクト研修セミナー(PETS)
- 2 地区チーム研修セミナー
- 3 地区研修(協議会)
- 4 ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)
- 5 地区指導者育成セミナー

1及び2については、本年3月12日に行われました。3については、4月23日に行われました。また、4については、平成28年11月23日にディスカッションリーダー(DL)の研修が行われ、その後本年1月29日にパートI、4月9日にパートII、6月18日にパートIII及び卒後コースがそれぞれ行われて全て終了しました。このように、大半の研修は、新年度が始まる前に終了するのです。その理由は、RI会長エレクトのRIテーマやガバナーエレクトの方針を、事前に学ぶ必要があるからです。これが、1ないし3の研修です。ちなみに4は、ロータリーそのものについての勉強です。

ところで、イアン H.S.ライズリーRI会長のテーマは、「ロータリー:変化をもたらす」です。また、藤中ガバナーの信条は「時代の変化の先頭に立とう!! ロータリーの心で地域の創生を!!」であり、基本的目標は、「ロータリーの元気は地域の元気」です。さらに、これに基づいて、「10の重点運営方針」が設定されています。しかし、この重点運営方針のうち、最も特徴的なものは、下記の3点だと思います。

記

①2016年4月の規定審議会

(クラブ運営についての柔軟性を持たせる)

②クラブ戦略計画の策定と実行

③ロータリー財団の地区補助金についての積極的活用

藤中ガバナーは、これによって、中小クラブのサポートと強化を図り、これを会員増強に繋げていきたいというお考えだと思います。地区内会員の皆様におかれましては、この点を十分にご理解いただきたいと思います。

最後になりましたが、8月27日に開催されます5のセミナーについてです。これは、クラブの現会長や元会長、又は3年以上クラブでリーダー的役割を務めた会員がロータリーにおけるリーダーシップの機会について学ぶものとされています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



2017-18 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



直前ガバナー挨拶

直前ガバナー 田原 榮一

先ず、藤中秀幸ガバナーにおかれまして、PETS及び地区研修・協議会を経ていよいよガバナーとしてスタートされること誠にお目出度うございます。

今年度RI会長のイアンH.S.ライズリーは、「Rotary : Making a difference ロータリー:変化をもたらす」を会長テーマに掲げ、地域のロータリー奉仕活動が人々の人生に変化をもたらすことを実感して、RI戦略計画の3つの戦略的優先事項の達成を強調しています。また、「環境に対する良心」を喚起するために、ロータリアン1人が少なくとも1本の植樹をするよう提唱しています。

そこで、藤中ガバナーは、RI会長テーマを受けて、ガバナー信条「時代の変化の先頭に立とう!! ロータリーの心で地域の創生を!!」、基本的目標「ロータリーの元気は地域の元気」という高邁な理念を掲げておられます。そして、2016年規定審議会で

決定されたクラブ運営の柔軟性によるクラブの活性化、女性会員・若い会員を含む会員増強、がん予防の普及推進、ローターアクトクラブ、インター・アクトクラブの増強・支援等の10の重点運営方針は、まさに、RI理事会の決定「ロータリーは時代の変化に対応しなければならない」に調和したものであり、心から敬意を表します。さらに、藤中ガバナーが強調されている地域の創生に適したクラブの充実は、超高齢化社会に適した方針であり大変期待しております。

前年度、新しいローターアクトクラブが誕生しましたので、引き続きのご支援とご協力をお願いします。また、3年間地区戦略計画の2年目に当たる「がん予防の普及推進」を継続していただき誠に同慶に堪えません。尚、第3690地区との姉妹縁組締結は3年間延長しますので、今後とも第3690地区との友好親善関係の継続、特に第3690地区とグローバルプロジェクト等のよりダイナミックな交流を検討していただきますようお願い申し上げます。

親愛なるロータリアンの皆様、ライズリーRI会長テーマと藤中ガバナー信条を充分理解、咀嚼され、クラブ運営に対する明確な戦略計画を立ち上げ、ロータリアン一人一人が元気で、目標に邁進されんことを心から祈念します。



地区代表幹事挨拶

地区代表幹事 安本 政人

我が岩国中央ロータリークラブは、今から約10年前、ガバナーを引き受けないかとのオファーを受けましたが、丁重にお断わりした経緯があります。その為、2度目の今回は、パスト会長会議で慎重に検討を重ね、藤中秀幸会員が勇気をもって引き受けることを決断されました。そこで、代表幹事は誰が良いかとの話になり、チャーターメンバーでガバナー補佐経験者である私に白羽の矢が立てられました。

私は当時、岩国商工会議所会頭選を辞退したばかりであり、精神的にも不安定な状態にありましたが、多くの会員から温かい激励をいただき、藤中ガバナーを支える役に徹することを覚悟致しました。覚悟した以上、2710地区の繁栄及び各クラブの支援に向け、頑張ってまいりたいと思います。

パストガバナー表敬訪問では、代表幹事としての役割について数多くのご示唆をいただき、大変勉強になりました。2710地区

の組織・特に地区幹事の選任につきましては、我がクラブの全面的な支援を受けることができ、又グループ5内の各クラブから推薦をしていただきました。

地区事務局の協力を得て、地区幹事会を開催しガバナー年度に向け準備を進め、ガバナー補佐会議に始まり、3月の会長エレクト&地区チーム研修セミナー、4月の地区研修・協議会、エレクトを囲む会とガバナー補佐はじめ各クラブの役員の皆様の協力により、無事終えることができました。心より御礼申し上げます。

さて、藤中ガバナーは、7月より73クラブの公式訪問を控え多忙な毎日を送っています。訪問により各クラブの発展に少しでも貢献できればと熟慮されています。ガバナー信条「時代の変化の先頭に立とう!! ロータリーの心で地域の創生を!!」の下、地域がより元気になるよう互いに切磋琢磨してまいりましょう。

ガバナー補佐、地区幹事の皆様、コ・ホストクラブの柳井RC・柳井西RC・岩国RC・岩国西RCの皆様、そして、ホストクラブの岩国中央RCの全会員の皆様のご支援をいただき、藤中年度と共に盛り上げて行きましょう。地区内ロータリアンの皆様の温かいご支援・ご協力を宜しくお願ひ致します。



田原榮一直前ガバナー 及び地区役員の皆様への感謝

2017-18年度
国際ロータリー第2710地区 ガバナー 藤中秀幸

田原榮一直前ガバナー大変お疲れ様でした。ロータリー財団100周年記念を迎えた2016-17年度、ガバナーに就任することが光栄であると宣言され、ジョン・ジャームRI会長のテーマ「人類に奉仕するロータリー」“Rotary Serving Humanity”を受けて「奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある」“Vocational Service Only Brings About Happiness and Peace”をガバナー信条として掲げられ、職業奉仕の実践強化と人類最大の敵であるガンの予防推進を中心に強力なリーダーシップを發揮されました。

私も田原直前ガバナーの凛とした後ろ姿を拝見しながら、その識見や行動力、指導力に深い感銘を受け、多くのことを学ばせていただきました。

田原直前ガバナーのライフワークとも言うべきガンの予防推進に至っては、実に用意周到でした。職業奉仕の一環としてRI会長の賛同も得られ、3年間の地区戦略計画として「ガン予防推進委員会」を設置、田原直前ガバナーの熱情と相俟って委員会の皆様の活躍もあり、地区内すべてのクラブにおいて、また、各グループのIMにおいてガン予防に関する取り組みが実施され、地区内すべてのロータリアンが、ガンに対する認識を深め、生活習慣の重要性、健康診断(ガン検診)の必要性の理解が大きく前進しました。「健全な肉体にこそ健全な精神が宿る」田原直前ガバナーにおかれましては、2017-18年度ガン予防推進委員会のカウンセラーとして更なるご指導を賜りますようお願い申し上げます。

職業奉仕の実践強化についても「ロータリアンの行動規範」の遵守と「四つのテスト」の言行を呼びかけられ、ともすれば忘れがちなロータリーの理念を私たちは再度確認することができました。

また、クラブ戦略計画委員会の設置の呼びかけも、各

クラブの理解が進み、地区内すべてのクラブに設置されようとしています。未来に向けての元気なクラブ作りの礎ができました。

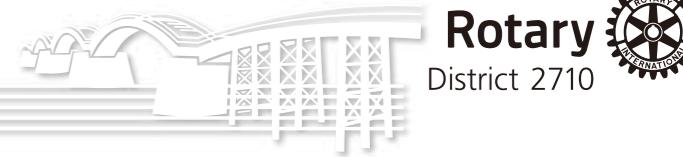
3月17日に行った第2ゾーン第2780地区との初めての青少年交換交流会、彼らのはち切れんばかりの元気さに、他地区との交流をもっと深めねばと語り合ったのも、つい昨日のようです。

米山奨学会やローターアクトクラブの地区大会など田原直前ガバナーの挨拶には次代を担う青少年に対する慈愛の心が満ちていました。4月6日付けで広島中央ロータリークラブが提唱クラブとなり、新たに広島中央ローターアクトクラブが設立され、また9月13日には萩インターラクトクラブが設立される運びになっています。このように田原直前ガバナーの地区へのご貢献は枚挙にいとまがありません。誠にありがとうございます。

緒方俊平大会実行委員長のもと開催された地区大会、女優の小雪さんをゲストに迎えての「四つのテスト」は趣向を凝らしたすばらしい企画でした。地区運営につきましても橋本満地区代表幹事の歯に衣を着せぬ物言いながら、心の暖かさを強く感じさせ、私たちに大きな示唆を教えていただきました。

田原直前ガバナー及び地区役員の皆様、3年間にわたり国際ロータリー第2710地区的運営と活動に多大なるご尽力を頂き、誠にありがとうございました。また、ロータリーの活動にご理解を賜り、田原直前ガバナーを陰になり日向になって支えていただきましたご令室様に心から感謝申し上げます。

皆様方の今後の益々のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。



RI 会長

イアン H.S. ライズリー オーストラリア サンドリンガム RC

| ガバナー指名委員会 | |
|-----------|--------|
| 委員長 | 大之木 精二 |
| 委員 | 沖田 哲義 |
| 委員 | 金子 克也 |
| 委員 | 東 良輝 |
| 委員 | 田原 榮一 |

| ガバナーエレクト | |
|----------|--|
| 吉原 久司 | |

| 地区研修リーダー | |
|----------|--|
| 沖田 哲義 | |

| 地区研修委員会 | |
|---------|-----------|
| 委員長 | 勝井 優 岩国中央 |
| 中村 義行 | 岩国中央 |

| 地区諮問委員会 | |
|------------|------------|
| PG 元 RI 理事 | 松本 卓臣 福山 |
| PG | 裏鍋 欣良 吳 |
| PG | 林 孝介 下関東 |
| PG | 筒井 敷三 広島東 |
| PG | 天野 肇 福山 |
| PG 元 RI 理事 | 南園 義一 防府 |
| PG | 西村 栄時 岩国西 |
| PG | 新田 薫 山口南 |
| PG | 松本 茂太郎 福山 |
| PG | 永富 稔 下関東 |
| PG | 若森 茂 広島北 |
| PG | 金子 信 萩 |
| PG | 諫訪 昭登 広島西 |
| PG | 岡田 幹矢 周南西 |
| PG | 前田 茂 三次 |
| PG | 田村 泰三 柳井 |
| PG | 大之木 精二 吳 |
| PG | 沖田 哲義 下関 |
| PG | 金子 克也 福山南 |
| PG | 東 良輝 宇部西 |
| PG | 田原 榮一 広島中央 |
| GE | 吉原 久司 尾道 |
| GN | 晝田 真三 福山 |

| 地区拡大委員会 | |
|---------|-------|
| 委員長 | 金子 克也 |
| 委員 | 東 良輝 |

| 地区表彰 選考委員会 | |
|------------|-------|
| 委員長 | 金子 克也 |
| 委員 | 東 良輝 |
| 委員 | 田原 榮一 |
| 委員 | 吉原 久司 |

| 戦略計画委員会 | |
|---------|--------|
| カウンセラー | 南園 義一 |
| カウンセラー | 天野 肇 |
| 委員長 | 大之木 精二 |
| 副委員長 | 沖田 哲義 |
| 委員 | 金子 克也 |
| 委員 | 東 良輝 |
| 委員 | 田原 榮一 |
| 委員 | 藤中 秀幸 |
| 委員 | 吉原 久司 |
| 委員 | 晝田 真三 |

ガバナー
藤中 秀幸 岩国中央 RC地区財務委員会
カウンセラー 岩田 幹矢

柳井 卓正 ②岩国中央

瀬尾 晓史 ①尾道

赤羽 克秀 ③広島中央

月信編集委員会
編集委員長 藤重 英格 岩国中央

副編集委員長 富津田 孝磨 岩国中央

編集委員 安田 年光 岩国中央

編集委員 井上 哲也 岩国中央

編集委員 白木 健太朗 岩国中央

地区幹事
代表幹事 安本 政人 岩国中央

副代表幹事 勝井 優 岩国中央

副代表幹事 吉良 昭治 岩国中央

副代表幹事 安田 年光 岩国中央

副代表幹事 長濱 儕昭 岩国中央

副代表幹事 西本 守利 岩国中央

副代表幹事 中村 義行 岩国中央

副代表幹事 菊重 隆之 岩国中央

地区幹事 柳井 卓正 岩国中央

地区幹事 瀬土 照章 岩国中央

地区幹事 細川 芳朗 岩国中央

地区幹事 川岡 茂美 岩国中央

地区幹事 宮本 民子 岩国中央

地区幹事 野嶋 雅孝 岩国中央

地区幹事 山本 朋宏 岩国

地区幹事 西村 日出雄 柳井西

地区幹事 小野 悟 柳井

地区幹事 塩田 博志 岩国西

地区幹事 都志見 格 岩国中央

地区幹事 亀岡 法芳 岩国中央

地区幹事 八百谷 俊昭 岩国西

地区幹事 森本 洋一 岩国中央

地区事務局
事務局長 菊重 隆之 岩国中央

事務局員 岡崎 由美

事務局員 布施 美佐子

ロータリー財団委員会
カウンセラー 田村 泰三

委員長 伊賀 訓之 徳山東

八百谷 俊昭 岩国西

小田 大治 三次

ボリオプラス小委員長 川本 晏聖 福山東

資金推進小委員長 三宅 浩史 下関中央

補助金小委員長 松井 敏 広島

VTT 小委員長 三吉 孝治 福山南

奨学金・学友小委員長 松本 治彦 宇部西

資金管理小委員長 山本 清 吳南

蔵清 正一 周南西

古澤 宰治 広島中央

藤本 政昭 尾道

米山記念奨学会委員会
カウンセラー 天野 肇

(全般) 西本 守利 ②岩国中央

清水 秀樹 ①尾道

長場 誠 ③広島中央

がん予防推進委員会
カウンセラー 田原 榮一

委員長 藤村 欣吾 広島中央

佐々木 功典 下関

賣豆紀 雅昭 萩

篠崎 文彦 宇部西

神徳 真也 防府

竹重 元寛 徳山東

藤本 俊文 岩国西

廣川 裕 広島東

児玉 哲郎 広島中央

谷山 清己 吳

松尾 恵輔 三原

元井 信 福山東

高橋 敦 福山南

中西 敏夫 —

事務局 尾形 聰 広島中央

RA(ローターアクト)委員会
塩田 博志 ②岩国西

山田 幸一 ①尾道

吉川 恵 ③広島中央

IA(インター アクト)委員会
都志見 格 ②岩国中央

村上 博志 ①尾道

梶田 滋 ③広島廿日市

青少年奉仕委員会
龜岡 法芳 ②岩国中央

加藤 晴彦 ①尾道

鳴本 文雄 ③広島中央

青少年交換委員会
龜岡 法芳 ②岩国中央

加藤 晴彦 ①尾道

大久保 雅通 ③広島中央

国際ロータリー第 2710 地区

2017-18年度 組織図



2017-18 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

国際ロータリー第 2710 地区 2018-19 年度

ロータリー青少年交換 長期派遣学生募集要項

国際的な交換留学を通して、文化交流による世界理解を深める高校生対象のプログラムです。
心身ともに健全でロータリーの国際親善大使としてふさわしい高校生を募集します。

■留学先 アメリカ・フランス・カナダ その他(希望を考慮します)

■派遣期間 2018 年 8月から1年間

■募集人数 4~5名

■派遣先での生活 留学先のロータリークラブの会員家族またはロータリークラブに選ばれた家族がホストファミリーとなって留学生活を支援します。原則として 3ヶ月ごとに異なる家族の一員となって、高校に通学したり、ロータリークラブの行事に参加してもらいます。

■費用負担 往復航空正規運賃及び渡航手手続き、各種保険料、出発前研修費用等の諸費用及び若干の所持品は自己負担ですが、海外における滞在費と学費は受入側が負担します。
来日交換学生の費用は当地区及び受入となるロータリークラブが負担します。

■応募資格と条件 以下の資格及び条件を満たしていることが必要です。

- A) 国際ロータリー第 2710 地区(広島県・山口県)内に居住またはその地区の高校に在学(又は在学予定)し、2000 年 4 月 2 日～2003 年 4 月 1 日に生まれた心身ともに健康な男女。
- B) 保護者の承認があり、且つ通学する学校長及び区域のロータリークラブ会長の推薦が得られる者(ロータリアンの子弟でも可)。
- C) 学業の成績が一定水準以上の者で、海外生活に積極的に参加する意欲のある者。
- D) 応募者の通学している高校は、原則として来日交換学生を受け入れて頂きます。
- E) 派遣国の希望には出来るだけ沿うように努力しますが、最終的にはこちらの決定に従って頂きます。

■申込方法 A) 居住区域内のロータリークラブに応募したい旨をご連絡ください。

B) ロータリークラブより応募の許可を受けた後、必要書類(①青少年交換派遣申込書②高等学校長推薦状③ロータリー青少年交換長期プログラムのための申請書④その他要請のあった書類)を揃え、ロータリークラブへご提出ください。ご提出いただいた書類は、ロータリークラブを経由して国際ロータリー第 2710 地区事務局へ提出されます。

※申請書類は <http://ri2710.com/data/appli> からもダウンロード可能です。

※高等学校長推薦状には、必ず校長先生ご本人の署名をいただいてください。

※申請書類はコピーし、控えとして保管してください。

■応募締切 推薦ロータリークラブ経由で、**2017 年 8 月 31 日(木)**必着で国際ロータリー第 2710 地区事務局へご提出ください。

■選考方法 書類選考、英語力テスト、面接(本人及び保護者)を行います。
面接日は**2017 年 10 月 15 日(日)**を予定しています。

■合格発表 試験終了後 2 週間以内に推薦ロータリークラブ会長宛に通知します。

■研修会の開催 合格者は出発までに数回の研修会(オリエンテーション)に参加する義務があります。

■注意事項 合格者は当地区より受入地区に推薦され、相手地区的受入保証を得てはじめて正式に派遣学生として決定されます。また、交換学生の派遣ロータリークラブは同時に来日交換学生の受入口ータリークラブになる義務が生じます。



Rotary
District 2710



国際ロータリー第2710地区 2017-18年度

地区関係資金 収支予算書

【収入の部】

| 科 目 | 金 額 |
|-----------------|---------------------|
| 地区運営関係費 | 29,440,000 円 |
| 研修関係費 | 8,960,000 円 |
| 各種委員会奉仕活動費 | 23,680,000 円 |
| 雑収入 | 0 円 |
| RI 補助金 | 2,200,000 円 |
| 小 計 ① | 64,280,000 円 |
| ガバナー会連絡会議負担金 | 640,000 円 |
| ロータリー文庫運営協力金 | 960,000 円 |
| RIJYEC 維持協力負担金 | 640,000 円 |
| 地区大会分担金 | 20,160,000 円 |
| 小 計 ② | 22,400,000 円 |
| 合 計(①+②) | 86,680,000 円 |

【支出の部】

| 科 目 | 金 額 |
|-----------------|---------------------|
| 地区運営関係費 | 31,640,000 円 |
| 研修関係費 | 8,960,000 円 |
| 各種委員会奉仕活動費 | 23,680,000 円 |
| 小 計 ① | 64,280,000 円 |
| ガバナー会連絡会議負担金 | 640,000 円 |
| ロータリー文庫運営協力金 | 960,000 円 |
| RIJYEC 維持協力負担金 | 640,000 円 |
| 地区大会分担金 | 20,160,000 円 |
| 小 計 ② | 22,400,000 円 |
| 合 計(①+②) | 86,680,000 円 |

会員数：3,200 人で試算

地区負担金 明細表

| | 年 間(一人当たり) | 前 期 | 後 期 |
|---------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 地区運営関係負担金 | | | |
| 地区運営関係費 | 9,200 円 | 4,600 円 | 4,600 円 |
| 研修関係費 | 2,800 円 | 1,400 円 | 1,400 円 |
| 各種委員会奉仕活動費 | 7,400 円 | 3,700 円 | 3,700 円 |
| 地区大会分担金 | 6,300 円 | 6,300 円 | |
| ロータリー関係負担金 | | | |
| ガバナー会連絡会議負担金 | 200 円 | 100 円 | 100 円 |
| ロータリー文庫運営協力金 | 300 円 | 150 円 | 150 円 |
| RIJYEC 維持協力負担金 | 200 円 | 100 円 | 100 円 |
| (国際ロータリー日本青少年交換委員会) | | | |
| 合 計 | 26,400 円 | 16,350 円 | 10,050 円 |

中途入会者地区関係負担金計算書(一人当たり)

| | | | | | | | |
|-----|------------|-----------------------|-------------------|-------------------|--------------------|--------------------|----------------|
| 前 期 | 区 分 金 額 | 2017年7月2日以降 8,150円 | 2017年8月 6,520円 | 2017年9月 4,890円 | 2017年10月 3,260円 | 2017年11月 1,630円 | 2017年12月 0円 |
| 後 期 | 区 分 金 額 | 2018年1月2日以降 8,150円 | 2018年2月 6,520円 | 2018年3月 4,890円 | 2018年4月 3,260円 | 2018年5月 1,630円 | 2018年6月 0円 |



2017-18 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2017-18 年度 月別公式訪問予定表

| 7月 | グループ | クラブ名 |
|-------|------|---------------|
| 11(火) | 3 | 防府 |
| 12(水) | 4 | 徳山東 |
| 13(木) | 8 | 呉 |
| 14(金) | 7 | 広島南 |
| 18(火) | 4 | 周南西 |
| 19(水) | 8 | 呉東 |
| 20(木) | 2 | 萩 |
| 21(金) | 5 | 岩国西 |
| 24(月) | 1 | 下関 |
| | 3 | 防府北 18:30 |
| 25(火) | 1 | 長門 |
| 26(水) | 6 | 広島東 |
| 27(木) | 8 | 西条 |
| 28(金) | 3 | 山口南 |
| 31(月) | 7 | 広島東南 |
| 8月 | グループ | クラブ名 |
| 1(火) | 5 | 柳井 |
| 2(水) | 6 | 広島陵北 |
| 3(木) | 1 | 下関東 |
| 7(月) | 7 | 広島中央 |
| 8(火) | 2 | 美祢 |
| 9(水) | 10 | 福山東 |
| | 10 | 福山REC2710※(夜) |
| 10(木) | 6 | 広島北 |
| 18(金) | 11 | 福山北 |
| 21(月) | 11 | 松永 |
| 22(火) | 9 | 尾道東 |
| 23(水) | 9 | 瀬戸田 |
| 24(木) | 7 | 広島西 |
| 28(月) | 4 | 光 |
| | 4 | 徳山セントラル 18:30 |
| 29(火) | 7 | 広島西南 |
| 30(水) | 1 | 下関西 |
| 31(木) | 12 | 三次 |

| 9月 | グループ | クラブ名 |
|-------|------|--------------|
| 4(月) | 10 | 福山 |
| | 10 | 府中 18:30 |
| 5(火) | 6 | 広島 |
| 6(水) | 2 | 宇部東 |
| 7(木) | 5 | 柳井西 |
| 11(月) | 12 | 三次中央 |
| 12(火) | 2 | 宇部西 |
| 14(木) | 4 | 徳山 |
| 15(金) | 7 | 広島城南 |
| 19(火) | 9 | 三原 |
| 20(水) | 12 | 東城 |
| 21(木) | 9 | 竹原 |
| 22(金) | 1 | 下関中央 |
| 26(火) | 12 | 庄原 |
| 27(水) | 9 | 広島空港 |
| 28(木) | 11 | 福山南 |
| 10月 | グループ | クラブ名 |
| 2(月) | 11 | 福山赤坂 |
| | 10 | 福山丸之内 19:00 |
| 3(火) | 12 | 吉舎 |
| 5(木) | 9 | 因島 |
| 6(金) | 9 | 尾道 |
| 10(火) | 8 | 呉南 |
| 11(水) | 3 | 山口 |
| 12(木) | 5 | 岩国 |
| 16(月) | 8 | 東広島 21 18:30 |
| 17(火) | 2 | 萩東 |
| 18(水) | 2 | 小野田 |
| 19(木) | 6 | 広島安佐 |
| 24(火) | 6 | 大竹 |

| 11月 | グループ | クラブ名 |
|-------|------|-------|
| 2(木) | 2 | 宇部 |
| 6(月) | 7 | 広島廿日市 |
| 7(火) | 6 | 広島安芸 |
| 9(木) | 8 | 江田島 |
| 14(火) | 8 | 東広島 |
| 16(木) | 3 | 防府南 |
| 28(火) | 1 | 下関北 |
| 29(水) | 5 | 岩国中央 |
| 12月 | グループ | クラブ名 |
| 5(火) | 3 | 山口県央 |
| 12(火) | 10 | 鞆の浦 |
| 19(火) | 11 | 福山西 |

※正式名称「福山ロータリー E クラブ 2710」



国際ロータリー第 2710 地区 地区行事日程

| 日 稲 | 開 催 行 事 | 場 所 |
|---------------|---|--|
| 2017/7/1(土) | ガバナー・元・次期ガバナー懇談会 | グランドプリンスホテル高輪 |
| 2017/7/8(土) | 第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナー | ピュアリティまきび(岡山) |
| 2017/7/9(日) | 第1回諮問委員会 藤中年度 | ホテルグランヴィア広島 |
| 2017/7/23(日) | 第1回青少年交換委員会 受入カウンセラー・ホストファミリーオリエンテーション | ホテルグランヴィア広島 |
| | ロータクト第1回地区協議会 | パルセンター宇部 |
| 2017/7/29(土) | 第41回 IA 地区大会 7/30(日)まで | 担当: 高川学園高等学校 |
| 2017/8/19(土) | 第6回全国 IA 研究会・ 第4回全国 IA 委員長会議 20(日)まで | 1日目: 宇都宮東武ホテルグランデ 2日目: 栃木県教育会館 大ホール |
| | 2017/8/22(火) 米山研修旅行 1泊2日 23(木)まで | 静岡 米山梅吉記念館他 |
| 2017/8/27(日) | 地区指導者育成セミナー 藤中年度 | ホテルグランヴィア広島 |
| 2017/9/4(月) | 第1回ガバナーエレクト研修セミナー(GETS) 9/5(火)まで | グランドプリンスホテル新高輪 |
| 2017/9/6(水) | 2018-19年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS) | グランドプリンスホテル新高輪 |
| 2017/9/10(日) | 第2回青少年交換委員会 受入学生・帰国学生オリエンテーション、歓迎懇親会 | ホテルグランヴィア広島 |
| | 2017/9/13(水) 萩 IAC 設立総会及び認証状伝達式 | 萩光塩学院 |
| 2017/9/16(土) | 徳山東 RC 創立50周年記念式典 | ほしらんどくだまつ |
| 2017/9/29(金) | 第2回諮問委員会 藤中年度 | ホテルグランヴィア広島 |
| 2017/10/1(日) | 第1回ガバナー補佐会議 吉原年度 | ホテルグランヴィア広島 |
| 2017/10/15(日) | 第3回青少年交換委員会、派遣学生選考会 | ホテルグランヴィア広島 |
| 2017/10/27(金) | 地区大会 記念ゴルフ大会 藤中年度 | 和木ゴルフ俱楽部 |
| 2017/10/28(土) | 地区大会 第1日目 藤中年度 | 岩国国際観光ホテル |
| 2017/10/29(日) | 地区大会 第2日目 藤中年度 懇親会 岩国国際観光ホテル | 本会議 シンフォニア岩国 |
| | 2017/11/11(土) RYLA(1日で開催) | 柳井クルーズホテル |
| 2017/11/20(月) | 財団地域セミナー | グランドニッコー東京 台場 |
| 2017/11/21(火) | メジャードナー午餐会 | グランドニッコー東京 台場 |
| 2017/11/21(火) | 第2回ガバナーエレクト研修セミナー(GETS) | グランドニッコー東京 台場 |
| 2017/11/21(火) | ガバナーノミニー研修セミナー | グランドニッコー東京 台場 |
| 2017/11/22(水) | 第46回ロータリー研究会 11/23(木)まで | グランドニッコー東京 台場 |
| 2017/12/2(土) | 第3回ガバナー補佐会議 藤中年度 | ホテルグランヴィア広島 |
| 2017/12/3(日) | 第2回ガバナー補佐会議 吉原年度 | ホテルグランヴィア広島 |
| 2017/12/17(日) | 第3回諮問委員会 藤中年度 | ホテルグランヴィア広島 |
| 2017/12/23(土) | 第4回青少年交換委員会 第1回派遣学生オリエンテーション、クリスマス会 | ホテルグランヴィア広島 |



2017-18 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2017-18年度 ガバナー補佐



G1

長門
下関
下関中央
下関東
下関北
下関西

下関西RC

むろなか
としろう
室中俊郎



G2

萩
萩東
美祢
小野田
宇部
宇部東
宇部西

宇部西RC

やまだ
みちお
山田通夫



G3

防府
防府北
防府南
山口
山口県央
山口南

山口RC

うしみ
まさひこ
牛見正彦



G4

光
周南西
徳山
徳山セントラル
徳山東

徳山RC

ふじむら
てついち
藤村哲一



G5

岩国
岩国中央
岩国西
柳井
柳井西

柳井西RC

あきた
きょうこ
秋田京子



G6

広島
広島安芸
広島安佐
広島東
広島北
広島陵北
大竹

広島安佐RC

おくしば
たかし
奥芝隆

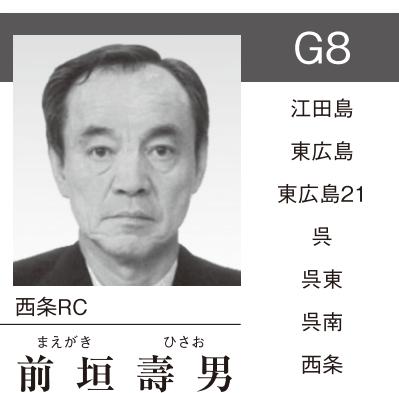


G7

広島中央
広島廿日市
広島城南
広島南
広島東南
広島西南
広島西

広島中央RC

さこだ
かつあき
迫田勝明



G8

江田島
東広島
東広島21
呉
呉東
呉南
西条

西条RC

まえがき
ひさお
前垣壽男



G9

広島空港
因島
三原
尾道
尾道東
瀬戸田
竹原

三原RC

ふくしま
ひでと
福島偉人



G10

府中
福山
福山東
福山丸之内
鞆の浦

福山東RC

こにし
なおと
小西直人



G11

福山赤坂
福山北
福山南
福山西
松永

福山南RC

せらい
かずお
瀬来和男



G12

吉舎
三次
三次中央
庄原
東城

三次RC

あけやま
こうえい
明山晃映

*正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」



日本のロータリー誕生とわが地区史①

国際ロータリー第2710地区バストガバナー

特別コラム

西村 栄時

はじめに

わが国のロータリー史は1920年(大正9年)東京ロータリークラブ誕生によって始まり、間もなく100周年を迎える。この記念すべき一世紀を前に行事や事業が着々準備され始めた。また、広島・山口県で構成するわが2710地区(当初271地区)も、岡山・山陰(島根・鳥取県)と分離し現在の領域になったのが1977-78年度廣澤忠彦ガバナー(宇部RC)からであるから、今年40周年の記念すべき節目を迎えている。

藤中秀幸ガバナーの要請に応え、限られた紙面であるが①3年後に控えた100周年に向け、前触して地区内ロータリアンの理解と認識を深め、②わが地区40年の歩みを振り返りこれからの発展の礎とすることを目的に、わが国の初期ロータリーとわが地区的歴史をひも解いてみたい。

日本人初のロータリアン福島喜三次

日本のロータリーを語るとき、日本人初のロータリアン、日本ロータリーの生みの親の一人である福島喜三次(1881~1949年)から述べなければならない。

彼は佐賀県有田に生を受け、東京高商(現一橋大)を卒業したのち三井物産に入社。米国テキサス州ダラスに勤務し、主として綿花の買い付けを担当していた1914年(大正3年)、ダラスRCに推薦され会員となる。ロータリー運動が始まり10年が経とうとした頃のことである。人種差別の激しいダラス、しかも33歳の若い異国人がロータリーに受け入れられたことは、いかに彼が同業者や地域から親しまれ信頼されていたかをうかがい知ることができる。『他利即ち自利』を商売の極意と説く幕末の学者正司碩渓(肥前有田)の影響を受け、経済倫理を重んじる好青年であったと伝えられている。

日本のロータリー史で米山梅吉の陰に隠れているが、私たちは日本人ロータリアン第1号の業績をしっかり心に留め置かねばならない。

陶器市で賑わう佐賀県有田市の生家跡には、向笠広次元RI会長の揮毫した『日本人として初のロータリアン福島喜三次誕生の地』記念碑が建っている。

(敬称略)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えていますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

| | | | | |
|----------------------------------|-------|------|-----|-----------------------|
| 「もっと世界を見つめ直そう」 | 千 玄室 | 2016 | 6P | (D.2640地区大会記録誌) |
| 「まとめと提言」 | 黒田 正宏 | 2017 | 3P | (ロータリーの職業奉仕の歩みと今後の提案) |
| 「私の信奉するロータリー」 | 松宮 剛 | 2017 | 10P | |
| 「ロータリーはどこに行く?~日本のロータリー100周年に向けて」 | 本田 博己 | 2017 | 10P | (D.2760地区大会記録誌) |
| 「ロータリーを解り難くしているもの」 | 大重 勝弘 | 2017 | 1P | (D.2730月信) |
| 「職業奉仕·Vocational Service」 | | 2017 | 2P | (D.2730月信) |
| 「2016年規定審議会における職業奉仕の変更点」 | | 2017 | 2P | (D.2650月信) |
| 「規定審議会決定に対する日本ロータリーの統一的見解について」 | 富田 英壽 | 2017 | 4P | (D.2700月信) |
| 「ロータリー考『例会の頻度』」 | 岡部 一輝 | 2017 | 2P | (D.2610月信) |
| 「ロータリーの新しいゾーン構成が決まる」 | | 2017 | 2P | (D.2650月信) |

[上記申込先]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

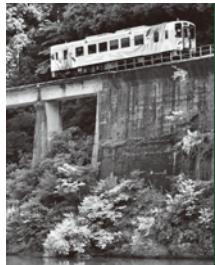
TEL (03)3433-6456 · FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>

開館 = 午前10時~午後5時 休館 = 土・日・祝祭日

国際ロータリー
第2710地区 事務局

〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F
TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323 E-mail:info@ri2710.com URL:<http://ri2710.com/>

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

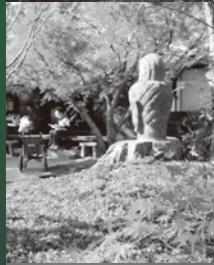


ロータリーの架け橋、岩国から。



2017-18年度 国際ロータリー第2710地区 地区大会 in 岩国

【開催期間】
2017.10.27 Fri 28 Sat 29 Sun



国際ロータリー第2710地区
2017-18年度ガバナー 藤中 秀幸 ホストクラブ 岩国中央ロータリークラブ 岩国ロータリークラブ 岩国西ロータリークラブ
コ・ホストクラブ 柳井ロータリークラブ 柳井西ロータリークラブ

地区大会事務局 〒741-0062 岩国市岩国1丁目1-7岩国国際観光ホテル内 TEL:(0827)43-2270 FAX:(0827)43-2948 E-mail:iwakuni.c-rc@waltz.ocn.ne.jp

1日目 10月27日[金] 和木ゴルフ俱楽部

●記念ゴルフ大会

2日目 10月28日[土] 岩国国際観光ホテル

●RI会長代理ご夫妻歓迎昼食会 ●会長幹事会 ●基調講演
●RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 ●日韓交流大会

3日目 10月29日[日] シンフォニア岩国(懇親会のみ岩国国際観光ホテル)

●本会議(午前の部) ●昼食会 ●記念講演 ●本会議(午後の部) ●懇親会

Rotary
District 2710

